

■利用時間 午前9時30分～午後7時  
 ■定例休館日 毎週月曜日〔祝日の場合は翌日〕  
 図書整理日〔月末日（土・日・月曜日の場合は翌日）〕



新着コーナー

◇一般書◇

『かんかん橋を渡ったら』

あさのあつこ 著/角川書店  
 嫁入り、出征を見送ったかんかん橋を渡れば、寂れた温泉町・津雲。町の食堂「ののや」に集まる人々に襲いかかる不況と別れ。それでも生き抜く女たちの強さと温かい涙の物語。

『五二屋傳蔵』

山本一力 著/朝日新聞出版  
 「五」足す「二」で「しち」。「五二屋」とは質屋のこと。江戸深川の質屋・伊勢屋を訪れるのは、本当に金に困った客、盗品を持ち込む輩、襲撃を企む海賊……。主の傳蔵が鋭い洞察力と深い情をもって悪事に挑む。

『さきちゃんたちの夜』

よしもとばなな 著/新潮社  
 失踪した友人を捜す早紀（さき）。祖父母秘伝の豆スープを配る咲（さき）。崎（さき）の部屋に転がり込んだ10歳の姪のさき。前向きに生きる彼女たちに訪れた小さな奇跡が、かけがえのないきらめきを放つ。

『おいしく育てるはじめての家庭果樹』

三輪正幸 著/NHK出版

『暁』の謎を解く』

小林賢章 著/角川学芸出版

『源平盛衰記絵本をよむ』

石川透、星瑞穂 編/三弥井書店

『地下室の記録 新訳』

ドストエフスキー 著、亀山郁夫 著/集英社

『農家が教えるラクラク草刈り・草取り術』

農文協編/農山漁村文化協会

『季節をつくるわたしの和菓子帳』

金塚晴子 著/東京書籍

◇児童書◇

『えんそくおにぎり』

宮野聡子 作/講談社  
 きみちゃんは今日、保育園の遠足で、はじめて山登りに行きます。朝、大好きなおにぎりをお母さんといっしょに作ることにになりました。小さな手でにぎるおにぎり。うまく作れるかな？

『なんだかへんなのね』

岡山伸也 絵、内田麟太郎 文/絵本塾出版  
 タヌキのおじさんが、へのぼんへのぼんと街を歩いていると、なんだかへんなのです。やけに威張ったイカさんや、やけに親切な看板がありました。そこにヤマネコさんがあらわれて……。

『飛べ！マジカルのほり丸』

斉藤洋作、高畑純 絵/講談社  
 あしたはこどもの日。けどうちにはパパが新聞紙で作った小さなこいのほり丸があるだけ。でも、その新聞紙のこいのほり丸が巨大化して、とんでもないことに！

『世界を変えた建物』

クリスティーネ・パクスマン 著、アンネ・イベリッグス 絵/エクスマレッジ

『マリアさんのトントントント』

角野栄子 文、にしかわおさむ 絵/クレヨンハウス

『さかさまになっちゃうの』

クレア・アレクサンダー さく、福本友美子 やく/BL出版

おはなしの会

日時 毎週土曜日  
 5月4・18・25日(土) 午後2時～  
 11日(土) 午前10時30分～  
 場所 図書館内・おはなし室

展示コーナー

一般テーマ『ストレスを感じていませんか』

新生活が始まって、そろそろ疲れが出てくる頃ではないですか？疲れをためずに自分なりのリラックスメソッドを見つけてみませんか？

児童テーマ『お母さん』

泣いたり笑ったり怒ったり、いろんな顔をしたお母さんの出てくる話を集めました。きみはどんなお母さんが好き？